

## 『高知県文化芸術振興ビジョン』策定に当たっての私見

高井健司

## 1. 策定の手順

本ビジョンに限らず、施策や事業の計画策定に当たってはまず、

- ① 利用者(ステークホルダー)のニーズを把握し、
- ② そこから、順に最終目標、次に戦略、更にその実現手段を定め
- ③ 上記がそれぞれ有機的連関を持つかの点検を行い
- ④ それぞれの評価指標と目標値を定める

という手順が必要と考えます。

この考えに基づき、以下、ビジョンの私案を考えてみました。

## 2. 県民のニーズ(令和7年度県民世論調査から)

利用者のニーズは、毎年、県民世論調査が実施されており、直近(2025年度)の結果から分析

## 1) 県民が求める政策は？

【問10】県の行っている次の1～8の政策のうち、より一層力を入れて取り組むべきもの

- 1 経済の活性化:58.7%
- 7 地震対策の抜本強化・加速化:38.0%
- 5 少子化対策の充実・強化と女性の活躍の場の拡大:31.1%
- 3 教育の充実:17.8%
- 6 文化芸術とスポーツの振興:4.2%

結果: 県民の文化芸術やスポーツの振興に関するニーズはかなり低く、経済の活性化や地震対策、少子化対策等に対する期待が高い

芸術文化の振興に対する期待を高める(県民の支持を得る)ためには、ニーズの高い政策のうち文化芸術との関連付けが可能なものと、セットで企画・立案することが効果的

## 2) 関連付けが可能な分野

【問1】「1経済の活性化」について、県が行っている施策のうち特に力を入れるべきもの

- 3 観光の振興:27.7%
- 7 県外からの移住の促進:19.5%
- 9 産業の担い手の育成・確保:35.4%
- 15 地域の商業機能の維持・活性化:19.1%

→観光の振興は、新たな博物館法等でも連携が求められる事項で、移住の促進とあわせて、関連付けが可能

【問5】「5少子化対策と女性の活躍」について、県が行っている施策のうち特に力を入れるべきもの

2 独身者への出会いの機会の創出:15.8%

5 子育て支援サービスの充実:22.5%

→文化芸術に関連する施設やイベントは、参加者の**新たな出会いや交流**、子どもの居場所づくり等、かなり親和性が高い

【問3】「教育の充実」について、県が行っている施策のうち特に力を入れるべきもの

9 地域の方々との連携・協働による学習…:14.4%

11 生涯にわたって学び続けられる環境づくり 21.4%

→文化芸術に関連する施設やイベントは、**学校教育や生涯学習への貢献**とともに、前項と同様に地域との出会いや交流には欠かせない要素

### 3)直接的に求められること

【問6】「文化芸術の振興」について、特に力を入れるべきもの

1 文化施設の充実:37.2%

2 鑑賞・体験できる機会の充実:49.3%

4 固有の文化の継承や活用:32.5%

5 支える人材の育成 23.6%

6 イベント等の情報発信:22.5%

→文化芸術を体験する施設の**ソフト(鑑賞・体験機会)**面を含めた充実や、**固有の文化の継承**とそれを支える**人材の育成**が求められている

### 【結論】

ニーズの高い政策との連携を図るとともに、文化芸術に対する直接的な要望にも応えることを念頭に、県民に理解・支持されるビジョンの一案として、別紙の案を考えてみました。

**基本理念:文化芸術の力で、魅力と活力にあふれる高知県**

(中間アウトカム:県民や来訪者の文化芸術に対する興味・関心が高まる)

**基本方針:1. 文化芸術の魅力の向上と発信**

2. 文化芸術を楽しむ機会の創出

3. 文化芸術を通じた交流の促進

4. 文化芸術を活用した地域振興

**戦術・活動:別紙のとおり**

なお、評価指標(例えば、別紙の中間アウトカム)の一例として、世論調査10「6 文化芸術とスポーツの振興」の活用が、また、各戦術・活動には具体的「数値目標」が設定可能と考えます。

# 高知県文化芸術振興ビジョンのロジックモデル

